

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	岩手県空港利用促進協議会参画事業			事業コード	0095
担当課等	所属名	建設部 交通政策課	担当係名		
	課長名	建設部 交通政策課	担当者名	杉田 一盛	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	快適な都市機能	コード 7	施策	都市活動を支える交通環境の構築	コード 8
	基本事業	公共交通機関の利便性向上と利用促進	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 8款 4項 9目 交通政策推進事務(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 平成5年度～)		
事務事業の概要	交通社会資本の充実を図るため、岩手県の航空需要の喚起をはかり、花巻空港滑走路の延長整備や航空路の充実を実現することによって、国内外との人・物・情報の交流を活性化させるため活動する協議会に参加した。					
根拠法令等	岩手県空港利用促進協議会規約					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
平成5年11月、航空需要の喚起を図り、花巻空港の滑走路の延長整備・航空路線の充実を促進し、国内外との人・物・情報の交流の活発化を通じて、岩手県経済の幅広い発展をめざし活動をはじめた。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
市民・市議会からは直接の意見・要望は出されていないが、他の参加団体からは、休止中の羽田線、名古屋線の復活や成田空港への乗入れの実現、既存路線の運行時間の見直し、及び運行便数の増を求める意見・要望が出されている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
<ul style="list-style-type: none"> <li>規制緩和により、航空会社による新規参入や既存路線からの撤退が自由化された</li> <li>平成17年3月に2500メートル滑走路の共用が開始され、大型機の離着陸ができるようになった</li> <li>平成17年2月、名古屋空港便の発着が中部国際空港へ変更になったことから国内線・国際線への乗り継ぎが良くなった</li> <li>平成18年4月、関西国際空港就航</li> <li>平成19年10月に福岡線(直行便)が休止になり、福岡空港へは経由便のみとなった</li> <li>平成19年8月に「羽田便実現会議」を設立</li> <li>平成21年2月、関西空港線が運休</li> <li>平成21年4月、新ターミナルビル供用開始</li> <li>平成22年5月、名古屋線休止</li> </ul>						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 県人口	単位	人
			B. 運行便数	単位	便
			C. チャーター便の利用者数	単位	人
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 利用促進行事の実施回数	単位	回
			B. チャーター便の運行便数	単位	便
			C. 総合ダイヤ表の発行部数	単位	部
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 花巻空港発着国内定期便平均利用率 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
			B. 定期便の就航便数 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	便
			C. チャーター便利用者数 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	人
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	1日当たりバス利用者数(単位:人) 1日当たり鉄道利用者数(単位:人)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	県人口	人	1,343,805	1,340,852	1,340,852	1,330,657	1,330,657		年度
対象 指標B	運行便数	便	4,833	5,282	未定	4,272	未定		年度
対象 指標C	チャーター便の利用者数	人	10,470	10,813	未定	6,729	未定		年度
活動 指標A	利用促進行事の実施回数	回	5	12	未定	5	未定		年度
活動 指標B	チャーター便の運行便数	便	80	87	未定	47	未定		年度
活動 指標C	総合ダイヤ表の発行部数	部	100,000	126,000	100,000	126,000	100,000		年度
成果 指標A	花巻空港発着国内定期便平均利用率	%	52.5	53.6	未定	64.0	未定		年度
成果 指標B	定期便の就航便数	便	4,739	5,195	未定	4,225	未定		年度
成果 指標C	チャーター便利用者数	人	10,470	10,813	未定	6,729	未定		年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	300	300	300	300	300		*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	300	300	300	300	300	0	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	300	300	300	300	300		*****
	延べ業務時間数	時間	40	40	40	20	20		*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	160	160	160	80	80	0	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	460	460	460	380	380	0	*****


3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由:盛岡市の総合交通体系の構築に必要である。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 交通社会資本の整備は、行政の責任で行うべきものである。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 県民の利用頻度の高さ、観光客誘致による利用者数の増加が運行便数など利用者サービスの向上につながる。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 利用者数・利用率の増加が運行便数の増加を促し、空港機能の充実につながる相関関係にある。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容:ビジネス・観光での航空機利用需要の掘り起こしと空港の利便性の向上を進める。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容:事業を休廃止することで、花巻空港利用者の減少・利用率の低下、路線廃止などが予想され、それにより市内への観光客(ビジネス客含む)入込数の減少が懸念されるほか、企業立地を検討する上でのマイナス材料とされることも想定される。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由: _____
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容:利用促進事業を実施する際の周知方法の適正配分を図ることにより、周知方法の対費用効果を大きくし、もって会の事業費を削減し、これのもととなる参加団体の負担金額の削減が見込める。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 参加団体としての市の事務量は必要最小限の定量である。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 交通社会資本の整備・充実が行政の責務である。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 利用者は航空運賃等の中で受益相当額を負担している。

#### 4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など)          ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること          平成21年度に共用を開始した新空港ターミナルビルを活かし、ビジネス・観光での利用者増に結びつく取り組みを事務局に要望する。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？          (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む)          特に観光客誘致の観点からの利用促進策の充実が求められていることから、市関係課との連携が必要である</p>
---------	--

#### 5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり          :          ② 有効性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり          :          ③ 効率性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり          :          ④ 公平性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり          :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>市が参画した二次交通の検討会を通し、盛岡市からの連絡バスの到着時刻の変更が行われたほか、県が中心となって取り組んだ名古屋便運行の成果により、本年5月からの就航に結びついた。</p>										
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">→</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)									
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う									
			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携									
												
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>協議会の施策の方向性を踏まえながら、庁内関係課との連携をより強化し、効率的な事業実施やPRに努める。</p>												